

TSUKUBA HAL

2014年度厚生労働省労災疾病臨床研究補助金事業



筑波大学

第1回 つくばロボットスーツ HAL シンポジウム

2015年3月19日(木) 19:00~

筑波大学イノベーション棟8F

駐車場：医学駐車場（無料）

本会への参加は、
医療従事者ならびに筑波大学関係者に限らせていただきます

Presentators

「筑波大学 HAL プロジェクト概要」

「脳疾患に対する HAL による機能回復治療」

脳神経外科 丸島 愛樹 先生

「胸椎後縦靭帯骨化症術後患者に対する HAL を
用いたリハビリテーション — 3例の経験 —」

整形外科 藤井 賢吾 先生

「脳卒中急性期患者における HAL 運用について」

リハビリテーション科 上野 友之 先生

「脳卒中急性期患者に対する

HAL の有効性の検討」

リハビリテーション部 晝田 佳世 先生

「HAL による脳卒中急性期機能回復治療の
臨床研究における看護師の役割」

看護部 木村 はるみ 先生

「変形性膝関節症術後患者に対する単関節 HAL を
用いた運動器リハビリテーション」

整形外科 吉岡 友和 先生

Symposium Chairs

松村 明 先生

筑波大学附属病院 病院長

脳神経外科 教授

山崎 正志 先生

未来医工融合研究センター 部長

整形外科 教授

Chairs

中井 啓 先生

脳神経外科

石井 一弘 先生

神経内科

Organizing Committees

未来医工融合研究センター (CIME)

サイバニクス研究センター (CCR)

Special Presenter

山海 嘉之 教授

サイバニクス研究センター センター長

「HAL 最前線：現状と未来

～ つくばから世界へ ～」

